

# 学会研修会通信

2022年6月22日

(公社) 新潟県理学療法士会生涯学習部

会員の皆さまにおかれましては、日頃より県士会活動へのご理解とご協力に誠に感謝申し上げます。新型コロ ナウイルスも依然予断を許さない状況が続いています。皆さま、どうぞお気をつけてお過ごしください。

感染状況が少しずつですが落ち着いてきているような状況ではありますが、引き続き感染対策を徹底して参り ます。

各職場の会員の皆様におかれましては、新入職の理学療法士の方に本会主催研修会の受講についてご説明して いただきますよう、よろしくお願いいたします。

詳しくは日本理学療法士協会ホームページをご確認ください。

こちら



## |第2回新潟県リハビリテーション専門職学術大会||対面形式で実施します!

■会 期:2022年12月10日(土)~11日(日)

■会 場:朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター ■テーマ:「地域共生社会に向けた協働と挑戦」

■大会長:四方秀人(公益社団法人新潟県作業療法士会会長)

■参加登録:協会マイページより 7月15日(金)より事前登録開始予定

■参加費:会員事前登録3,000円 会員当日登録4,000円

■演題登録:受付中! 9月20日(金)まで

演題登録こちらから>>>

■特別講演:吉藤健太郎 氏 (株式会社オリィ研究所代表創設者取締役 CEO)



### |登録理学療法士前期研修 A(初期研修)

■会 期:2022年 7月 10日(日) ■会 場:WEB (zoom システム使用)

■テーマ: 「A-4 理学療法における関連法規 、A-5 理学療法における情報管理」 ■対象者:新潟県理学療法士会会員および入会予定者 ※要事前申し込み

■参加費:無料

研修会の詳細・申込みにつきましては、県士会または協会ホームページをご確認くださいますようお願い致します

## 2022 年度新潟県理学療法士会主催研修会 予定

	研修会	テーマ/講師	日程	会場
5 月	前期研修 A (初期研修)	A-1 職業人と倫理、A-6 生涯学習について	5月29日(日)	Web オンラインのみ
6月	第 112 回研修会 定期総会・前期研修 A 同時開催	「産業保健領域における理学療法の可能性」 講師:神代雅晴 先生 (株式会社エルゴマ研究所代表、産 業医科大学名誉教授)、前期研修 A (A-2 協会組織、A-3 人 間関係および接遇)	6月19日(日)	新潟ユニゾンプラザ・ Web ハイブリッド開催
7月	前期研修 A (初期研修)	A-4 理学療法における関連法規 、A-5 理学療法における情報管理	7月10日(日)	Web オンラインのみ
9月	中越ブロック研修会	「脳卒中運動学」(仮) 講師:鈴木俊明 先生(関西医療大学)	9月24日・25日 二日間開催	晴陵リハビリテーション 学院
10 月	理学療法士講習会	「介護予防としてのロコモ対策,フレイル対策の実際 ~ 地域包括ケア活動マニュアルの活用~」(仮) 講師:小林量作 先生(新潟リハビリテーション大学)/ 金子功一 先生(生協かんだ診療所)/高野義隆 先生 (新潟リハビリテーション病院)	10月 29日・30日 二日間開催	新潟市内
12月	第2回新潟県リハビリテ ーション専門職学術大会	新潟県理学療法士会·新潟県作業療法士会·新潟県言語聴 覚士会合同学術大会	12月 10日・11日 二日間開催	朱鷺メッセ新潟コンベン ションセンター

### 2022 年度臨床実習指導者講習会

	主催	会場	日程	定員
	看護リハビリ新潟保健医療専門学校	Web	5月7・8日	100
吃	新潟医療福祉大学	同校	9月17・18日	100
臨床実習指導者都道府県講習会 各校教員 理事 他	県士会学術局	佐渡市内	10月8・9日	50
各校教員 理事 他 	晴陵リハビリテーション学院	同校	11月19・20日	50
	新潟リハビリテーション大学	同 校	2023年3月	50

# 2022 年度県士会主催以外 予定

7 0	第 57 回日本理学療法士	「臨床技能の伝承~プロフェッショナルリズムの追求~」	7月9日・10日	オンライン開催
7月	学術研修大会 in とやま	大会長 酒井吉仁	二日間開催	オンノイン 州催
11 月	第9回日本小児理理学療 法学会学術大会	「今、小児理学療法に問われるもの〜我々は、何をすべきか〜」大会長 中林美代子 準備委委員長 剱物 充 <b>演題登録開始:4月11日〜</b>	11月12日・13日 二日間開催	オンライン開催

## |新型コロナウイルス等の感染予防・感染拡大防止への対応について

当士会主催の研修会実施に際して、新型コロナウイルスなどに対する感染症予防および感染拡大防止の対策として以下のように対応していきます。

### <当士会の対策>

研修会に関わるスタッフは、日常における体調管理を徹底し、検温、手洗い、うがい、マスク着用等の感染予防を励行した上で対応をいたします。

### <参加者へのお願い>

- 発熱、咳などの症状がある場合は、参加を控えていただきますようお願いいたします
- 参加の際は、マスクの着用をお願いいたします
- 受付時に体温を計測させていただき、37.5℃以上の方は参加をお断りさせていただく場合がございます
- 手洗いや備え付けの消毒液のご使用をお願いいたします
- 研修会時のソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いいたします
- 受講中に体調の変化が認められた場合は、無理をせずに早めにスタッフへお申し出ください
- 今後の社会情勢によっては、研修会を中止させていただく場合もございます。開催の有無につきましては、新潟県理学療法士会ホームページ等でお知らせいたしますのでご確認ください

## |県士会主催 Web 研修会への参加方法について(Zoom システム利用の場合)

- パソコンもしくはスマートフォンに、Zoomのアプリをインストール(無料)し、登録を済ませてください
- Zoom のバージョンをご確認頂き、最新のものにアップロードすることをお勧めします
- Zoom の使用につきましては、各個人での責任でお願いいたします。接続中は多くの通信量(およそ 90 分で 0.5GB) が必要です。Wifi 環境をご確認の上ご利用ください。研修会にかかる通信料金については、県士会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください
- お申し込み後、申し込み時のメールアドレスへ参加に必要な URL、ID、パスコードをお知らせします。研修会によっては Zoom ミーティングの事前登録をお願いする場合がございます。研修会開催日3日前になっても参加案内が届かない場合は、各研修会問い合わせ先へご連絡ください
- 研修中に出欠確認を行う場合があります。参加の際は、**名前を「会員番号\_氏名 (フルネーム)」でご登録**ください
- Zoom 画面の録画や録音、撮影は一切行わないようにお願いします
- 不正行為が確認された場合は、受講を認めずポイント付与はいたしません
- ※メールアドレスの入力不備により参加できない事案が多く発生しております。登録の際はご注意ください。
- ※WEB 参加に関するメールには講義資料などが添付される場合があります。添付資料が受けとれるメールアドレスをご利用ください。
- ※協会マイページからの申込の際は、日本理学療法士協会に登録のメールアドレスへ連絡を致します。登録されているアドレスをご確認ください。

※日本理学療法士協会マイページへ登録しているメールアドレスがキャリアメール (@ docomo. ne. jp、@ezweb. ne. jp、@softbank. ne. jp 等) の方は、研修会案内が正しく受け取れない場合があります。研修会問合せ先へご相談ください。

# メールマガジンへの登録をお願いします!

2021年より定期郵送物の配布が撤廃されました。これにともなって研修会・講習会のご案内も紙面での配布は行いません。会員の皆様におかれましては、県士会ホームページおよびメールマガジンにてご確認頂きますようお願い致します。



県士会ホームページ QR コード



メールマガジン登録 QR コード

(公社)新潟県理学療法士会 生涯学習部長 田中 健

## 新潟県理学療法士会 2022 年度 前期研修(A-4 A-5)のご案内

新潟県理学療法士会 2022 年度 前期研修(A-4 A-5)を開催いたします。前期研修は日本理学療法士協会の新生涯学習制度に基づき行われるものです。制度の詳細につきましては、協会ホームページにてご確認ください。5月29日、6月19日の前期研修会に参加された方は、今回の研修参加で前期研修のA領域は修了となります。

日 時:2022年7月10日(日) 9:00~12:30

会場:パソコンもしくはスマートフォン(zoomアプリを利用します)

テーマ:

時間	テーマ
9:00-9:20	受付開始
9:20-10:50	A-4 理学療法における関連法規
11:00-12:30	A-5 理学療法における情報管理

対象者:新潟県理学療法士会会員のみ限定(会員外、他県士会員は受講できません)

今年度新入職の方も参加可能(出来るだけ日本理学療法士協会の入会申込みを済ませて下さい)

すでに協会員の方は、マイページにて履修状況を確認してからお申込みください。

参加費:無料

定 員:100名限定 先着順(申込後のキャンセルは必ずご連絡下さい) 申し込み方法:新潟県理学療法士会ホームページからお申し込み下さい。

事前受付のみです。当日受付はありません。

講義資料:新潟県理学療法士会ホームページから各自印刷しご用意下さい。

お問い合わせ先: ken-pt@mail.goo.ne.jp 田中 健 (学術局 生涯学習部)

### 【Web 研修会参加方法】

- お申込みいただいた方へ新潟県理学療法士会より研修会参加のための URL、ミーティング ID、パスワードを記載したメールをお知らせいたします。メール内のURLをクリックするかミーティング ID、パスワードを入力して参加して下さい。
- パソコンもしくはスマートフォンに、Zoom のアプリをインストール (無料) し、登録を済ませて下さい。こちら>>>https://zoom.us/
- 尚、Zoomの使用につきましては、各個人での責任でお願いいたします。接続中はかなりの通信量(およそ90分で0.5GB)が必要です。Wi-Fi環境をご確認の上ご利用ください。研修会にかかる通信料金については、県士会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 受講確認として、講義中に zoom 画面にて参加確認を行います。受講に際してはビデオ設定を「ビデオの開始」にしてください。ビデオでの参加確認ができない場合は、ポイント付与はいたしません
- 不正があった場合は、いかなる理由でも受講と認めず、ポイント付与はいたしません。
- Zoomのビデオ機能はオンの状態で、双方向の参加が可能な環境で参加してください。
- 当日のお問い合わせは、新潟県理学療法士会 事務局に電話 025-250-7660 にてお問合せ下さい。

公益社団法人 新潟県理学療法士会 学術局 生涯学習部部長 田中 健

## 士会「承認|症例検討会

# 士会「承認」研修会・講演会・ワークショップ等について

拝啓 時下ますますご清栄のことと存じます。

会員の皆様におかれましては、日頃より県士会活動へのご理解とご協力に誠に感謝申し上げます。今年度の2022年4月から、新生涯学習制度が開始となっており、職場・地域基盤型学習の趣旨に基づき、会員の所属施設等で開催される症例検討会および研修会等について、新潟県士会として新生涯学習制度の中の修了要件やポイント取得を認めるための指針を定めました。以下の内容を必ずご確認のうえ開催を計画していただきますようお願い致します。

# 士会「承認」症例検討会

士会「承認」症例検討会とは、各施設内で行われる症例検討会で、座長(各施設での開催申請者:登録理学療法士)が協会マイページより「症例検討会開催申請」を行い、これを新潟県士会が承認して開催されるものです。開催要件は以下をご確認し申請してください。(士会「主催」症例検討会とは、新潟県士会が申請し開催するものです)

## 【開催要件】

1. 開催者である座長が事前に所属する士会に申請し、承認を受けること。

## 申請方法は、マイページからおこない、開催月の前月の10日までに申請すること。

(開催内容が要件を満たしていても、承認を得ていないものは対象外となります)

- 2. 必ず選択する講義テーマ(後期研修 E1~E3)に応じた内容で開催すること。
- 3. 1症例ごとに発表者、聴講者の履修管理ができること。
- 4. 1回あたりの開催時間は、可能な限り推奨時間(30分以上)で開催すること。
- 5. 1症例の発表(質疑応答を含む)時間は、可能な限り推奨時間(30分以上)で開催すること。
- 6. 座長は「登録理学療法士」であること。

(休会者および会員権利停止者は登録理学療法士であっても対象外)

7. 履修コマ数は「1回の発表で1コマ|「1回の聴講で1/3コマ(3回の聴講で1コマ)|とする。

	講義テーマ	コマ数	修了要件
E-1	神経系理学療法学	2コマ	
E-2	運動器系理学療法学	2コマ	6 コマ
E-3	内部障害系理学療法学	2コマ	

- 8. 参加費を徴収しない(無料で開催する)こと。
- 9. WEB システム等を利用したオンライン開催も座長の判断により可能とするが、以下すべての要件 を満たすこと
  - (1) 参加(聴講・発表)者の管理ができること。
  - (2) 双方向により質疑応答等の疎通が可能であること。

※必ず、以下の協会ホームページ 理学療法士向けサイトにありますマニュアルを確認してください。 https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/asset/pdf/ed9e73c585bfb5a0f4ddb98e59b9bca0\_1.pdf E 領域別研修 (事例) 士会『承認』症例検討会実施マニュアル(開催者(座長用)) **回答法**回

# 士会「承認」研修会・講演会・ワークショップ等

士会「承認」研修会・講演会・ワークショップ等とは、主催者(登録理学療法士)が協会マイページより「セミナー開催申請」を行い、これを新潟県士会が承認して開催されるものです。開催要件は以下をご確認し申請してください。(所属施設での研修会等も要件を満たせば申請可能です)

### 【開催要件】

1. 取得できるポイントは、登録理学療法士更新のためのポイントとなります。

認定/専門理学療法士の更新のための点数には認められません。

※ポイント:登録理学療法十更新に必要な履修単位

点数:認定/専門理学療法士の更新に必要な履修単位

2. 申請方法は、マイページからおこない、開催月の前月の10日までに申請すること。

(開催内容が要件を満たしていても、承認を得ていないものは対象外となります)

3. 申請者は、「登録理学療法士」であること。

(休会者および会員権利停止者は登録理学療法士であっても対象外)

- 4. 企画内容に最も即したカリキュラムコードを1つ選択し設定すること。 カコードは最初に取得したポイントのみ認定される。(2回目以降に同一カリキュラムコードで異なるポイント数を取得しても、ポイント数を加算、高いポイント数への上書きはできません)
- 5. 講義時間は、30分以上(30分=0.5ポイント)であり休憩を含まない実質の講義時間を申請すること。
- 6. 講師は1名以上とすること。(理学療法士の場合、登録理学療法士取得者であること)
- 7. 参加者の入退室管理がおこない履修管理を徹底すること。
- 8. 参加費の規定はないが、営利を目的としたものではないこと。
- 9. WEB システム等を利用したオンライン開催も主催者の判断により可能とするが、以下すべての要件 を満たすこと
  - (1) 参加(聴講・発表)者の管理ができること。
  - (2) 双方向により質疑応答等の疎通が可能であること。

※必ず、以下の協会ホームページ 理学療法士向けサイトにありますマニュアルを確認してください。

登録理学療法士更新の詳細はこちら

https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/asset/pdf/827ca958c109328e18e59623d7991681\_5.pdf



研修会等の受講 会員所属施設主催 実施マニュアル (申請者用 [登録理学療法士用]) https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/asset/pdf/d80aeeb5ccfea779afc17099a1d6b8f1.pdf

## 注意事項



- 要件を満たしているか判断しかねる場合は、生涯学習部から資料の提出を求めます。
- 資料の提出を求められた場合、申請者は案内資料、案内メール等、研修会の詳細が明記されている資料等の提出を求めます。
- 申請内容に誤りがないか、不正がないか等、生涯学習部が細部まで確認し、もし不正が発覚した場合、該当する申請者、および主催者からの申請を一定期間認めない場合があります。

お問い合わせ先

新潟県理学療法士会 学術局

生涯学習部 田中 健

ken-pt★mail.goo.ne.jp(★を@に変えてください)

会員各位

新潟県地域包括ケア支援専門職協議会 会 長 佐藤成登志 (公社)新潟県理学療法士会 会 長 佐藤成登志

2022 年度 地域ケア個別会議助言者養成研修会 (Web 研修会) のご案内

この度、新潟県地域包括ケア支援専門職協議会では、各市町村で開催されている地域ケア 個別会議に参加される新任助言者の皆様向けに、助言者の基礎知識を伝達する、助言者養成 研修会を開催致します。

現在、各市町村で行われております地域ケア個別会議に助言者として参加頂くために必要な知識を得る絶好の機会となります。また、本協議会による助言者派遣調整に際しては、 本研修会の参加が新任助言者派遣選考の対象となる研修でもあります。

地域ケア個別会議にご参加を希望される会員の皆様におかれましては、今年度、同一内容にて、合計 2 回の開催を設定致しましたので、内容をご確認の上、奮ってお申し込み下さい。

記

日 時: 第1回目 2022年7月16日(土) 13:30~16:00 第2回目 2022年7月24日(日) 9:30~12:00

※いずれの回も同一内容となります

会場: zoomシステム利用による Web 研修(Web 上のみの開催)

内 容:地域包括ケアシステム概論、地域ケア会議と専門職による助言者の意義について

講師:新潟県理学療法士会地域包括ケアシステム推進部棚橋泉、大野智也

対象者:新潟県理学療法士会会員

定 員:100 名限定

参加費:無料

申し込み方法:新潟県理学療法士会宛(E-mail:jimukyoku@nipta.jp)に以下の内容を

記載頂き、メールでお申し込み下さい。折り返し参加可否及び zoom の

招待メールをお送り致します。

メール件名:助言者養成研修会参加希望

参加者の会員番号、氏名、所属、参加希望日、メールアドレス

申込締め切り: 7月5日(火)16:00まで

<お問い合せ先>

新潟県理学療法士会事務局 TEL: 025 - 250-7660 E-mail: jimukyoku@nipta. jp

公益社団法人新潟県理学療法士会 地域包括ケアシステム推進部 部 長 大野智也 副部長 棚橋 泉

## 地域包括ケアシステム推進リーダー取得要件の変更についてのご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。新潟県理学療法士会の会員の皆様におかれましては、平素より当士会活動にご理解とご協力頂き、心より感謝申し上げます。

さて、この度、<u>新生涯学習制度および会員管理システムのシステム変更に伴い、推進リーダー</u> (地域ケア会議推進リーダー、介護予防推進リーダー)の取得要件が 2022 年 4 月より登録申請対象者 へと変更となりました。

(これまでの「新人教育プログラム修了者」⇒「登録理学療法取得」に要件変更)

そこで、登録申請対象者の要件変更に伴い、2022 年度以降に推進リーダーの取得をご検討中の会員 の皆さまにおかれましては、資格取得および登録申請状況によって、2022 年度以降の推進リーダー 取得にかかる要件が異なります。

### 今年度の推進リーダー導入研修についてのご案内

地域包括ケアシステム推進部では今年度も、2022 年度秋頃「地域包括ケアシステム推進リーダー導入研修」の開催を予定しております。

「地域包括ケアシステム推進リーダー導入研修」は日本理学療法士協会認定の「地域ケア会議推進リーダー」「介護予防推進リーダー」認定のための導入研修会であり、「地域ケア会議推進リーダー」は県内の地域ケア個別会議などへの参加における参加要件資格にも指定されており、地域包括ケアシステムを理解する上でも非常に有効な研修となります。

### 推進リーダー取得手順のご案内

推進リーダー取得には①「e-ラーニング受講」②「導入研修参加」③「県士会指定事業への参加」の 3ステップが必要となります。

① e-ラーニング受講: 2022 年 5 月 9 日~2023 年 3 月 26 日開催

# 導入研修前に必ず e-ラーニングを修了して下さい

- ② 導入研修参加: 2022 年秋、地域包括ケアシステム推進部主催の導入研修開催予定
- ③ 県士会指定事業:6月19日 2022年度(公社)新潟県理学療法士会定期総会

7月17日「理学療法士の日」各ブロック活動

12月10・11日 第2回新潟県リハビリテーション専門職学術大会

- \*現時点で確定している県士会指定事業です。追加の指定事業については随時 HP 等でご案内致します。
  - \*地域包括ケアシステム推進リーダー制度について協会ホームページもあわせてご確認ください。

地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度 | 職能事業 | 公益社団法人 日本理学療法士協会 (japanpt. or. jp)

## 地域包括ケアシステム推進リーダー取得要件の変更について

(日本理学療法士協会からの説明文抜粋)

#### 1. 制度変更について

### 1-1 変更の経緯

- ・2022 年度より、新生涯学習制度が開始となり、会員管理システムの仕様が変更 されるため、従来同様の運用が技術的にできなくなった。
- ・昨今、理学療法士の介護予防事業への参画が推進されているところ、量的体制は 整備されてきたと捉えられる中で、理学療法士の質を問う声が散見される。
- ・質的向上を担保することを図るために、今後は登録理学療法士の取得を要件とすることとした。

## 1-2 変更内容

・新人教育プログラム修了済を登録理学療法士取得済へと変更する。

### 1-3 運用変更のスケジュール

- ・会員管理システムの運用開始時期に合わせて 2022 年4月開始とする。
- 2. 制度変更に伴う会員の対応の変更点
  - 2-1 会員が受ける制度変更による影響

会員の資格取得別に制度変更に伴う影響は以下のとおりとなる。

- A. 2021 年度に推進リーダーを取得済の会員
  - →継続して推進リーダーを取得とみなす。
- B. 2021 年度時点で推進リーダーを取得していないが登録理学療法士に移行予定の会員 →2022 年度以降、いつでも推進リーダーの登録申請が可能となる。
- C. 2021 年度時点で登録理学療法士に移行予定ではないが推進リーダーを登録申請済・ または履修中の会員
  - →2022 年度以降、引き続き推進リーダーの履修を継続できる。
- D. 2021 年度時点で登録理学療法士に移行予定ではなく推進リーダーの登録申請もして いない会員
  - →2022 年度以降、推進リーダーの登録申請のために登録理学療法士の取得が必要と なる。

- 2-2 2022 年度以降に推進リーダーを取得希望の場合に必要な対応
- A. 登録理学療法士未取得の場合は、登録理学療法士の取得が望ましい。
- B. 推進リーダーの申請を行う。
- C. 継続して推進リーダーの履修を進める。加えて、登録理学療法士未取得の場合は、 登録理学療法士の取得が望ましい。
- D. 登録理学療法士取得後に推進リーダーの申請を行う。
- 2-3 D に該当する会員が 2022 年度から推進リーダーの取得を希望する場合に今年度 求められる対応について

以下2つの要件を満たすことが必要である。

- (1) 新人教育プログラム修了
- (2) 推進リーダーの登録申請

以上

※ご不明な点は、(公社) 新潟県理学療法士会事務局へメールにて以下内容でお問い合わせ下さい。 件名「推進リーダー取得について」①お名前 ②勤務先 ③返信メール先 mail:jimukyoku@nipta.jp

# 推進リーダー登録申請

- ・推進リーダーの取得を目指される方は、まずマイページ上から登録申請を行なってください。
- ・地域ケア会議推進リーダー、介護予防推進リーダーの両方に登録が必要です。
- ・その後、各項目の受講に移ってください。
- ※登録申請を行なわず、導入研修や十会指定事業に参加しても履修になりません。

### 【申請手順】





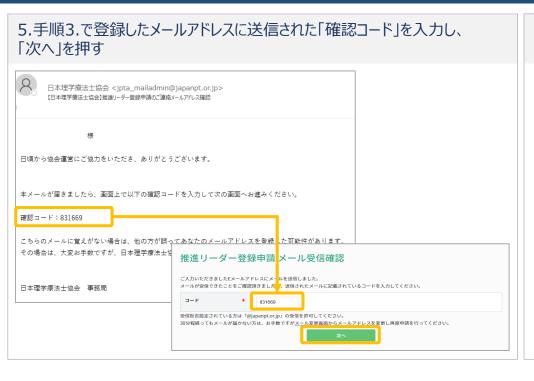




2.登録するリーダーを1つ選択し「次へ」を押す

推進リーダー登録申請

# 推進リーダー登録申請



6.申請完了(1~2週間後に承認されます。)

# 推進リーダー登録申請 完了

# 推進リーダー登録申請の受付が完了しました。

日本理学療法士協会にて、申請情報の確認をさせていただきます。

つきましては、完了まで1週間程度お時間がかかりますのでご了承ください。 完了次第、ご登録いただいたメールアドレス宛に申請完了の通知をいたします。 また、未納会費がある場合は、申請が否認されることがあります。

※地域ケア会議推進リーダー、介護予防推進リーダーの両方に登録が必要です。 一方の申請を完了後にもう一方を申請する場合は、1の手順から手続きを行なってください。

# 推進リーダー登録申請 eラーニング受講免除要件を満たしている場合

### eラーニングの受講免除要件

### <地域ケア会議推進リーダー>

- ◆士会事業に参加経験があり、かつ士会からの推薦がある会員
- ◆介護支援専門員(ケアマネジャー)資格取得者
- ◆地域理学療法認定理学療法士取得者

#### <介護予防推進リーダー>

8.証明書ファイルを選択

- ◆士会事業に参加経験があり、かつ士会からの推薦がある会員
- ◆介護支援専門員(ケアマネジャー)資格取得者
- ◆介護予防認定理学療法士取得者

2022年3月までに登録申請済で、2022年4月以降にeラーニング免除申請をする場合は、 shokuno@japanpt.or.jp宛にメールにてご申請ください。

# 

## 

	る会員様は、履修要件の				
・士会から推薦を受け ・地域理学療法認定理	学療法士の資格を取得して		してください。		
・ケアマネージャーの§ 	資格を取得している(※) 	莲書 pdf		参照する	
	TEME > > TAIL	, pui		७ १ मत्र	
	Ē	₹3	次へ		

0、選切したファイルタを確認し、「欠人」を囲す

# 推進リーダー登録申請 eラーニング受講免除要件を満たしている場合

# 10.申請内容を確認し、相違なければ「次へ」を押す。



# 12.申請完了(1~2週間後に承認されます。)

# 推進リーダー登録申請 完了

# 推進リーダー登録申請の受付が完了しました。

日本理学療法士協会にて、申請情報の確認をさせていただきます。

つきましては、完了まで1週間程度お時間がかかりますのでご了承ください。 完了次第、ご登録いただいたメールアドレス宛に申請完了の通知をいたします。

また、未納会費がある場合は、申請が否認されることがあります。

## 11.登録したメールアドレスへ送信された「コード」を入力し、「次へ」を押す



◆まずはマイページより、取得したい推進リーダーの登録申請をお願いします。

# 登録理学療法士

※ eラーニング免除に該当する場合は、必ず「登録申請」の際に合わせてご申請ください

#### ◆登録申請

◆eラーニング免除申請 (該当者のみ)

#### ◆登録申請

◆eラーニング免除申請 (該当者のみ)

自己診断シート レベル1 (ポイントなし)

# 地域ケア会議推進リーダー

eラーニング

#### 導入研修

※導入研修の前にeラーニングを修了していること ※所属士会が主催する研修会を推奨

# 士会指定 事業参加

※士会指定事業への参加履修は、eラーニング 及び導入研修の受講歴の影響を受けない ※所属士会が主催する指定事業のみが該当 しますので、ご留意ください

すべての履修が完了

### 自動的に登録

マイページより認定証の発行可能

自己診断シート レベル2 (ポイントなし)

# 介護予防推進リーダー

eラーニング

#### 導入研修

※導入研修の前にeラーニングを修了していること ※所属士会が主催する研修会を推奨

### 士会指定 事業参加

※士会指定事業への参加履修は、eラーニング 及び導入研修の受講歴の影響を受けない ※所属士会が主催する指定事業のみが該当 しますので、ご留意ください

すべての履修が完了

### 自動的に登録

マイページより認定証の発行可能

自己診断シート レベル2 (ポイントなし)

両方所持していれば、該当eラーニング受講

フレイル対策推進マネジャーマイページより認定証の発行可能

# eラーニングの受講免除要件

# <地域ケア会議推進リーダー>

- ◆士会事業に参加経験があり、かつ士会からの推薦がある会員
- ◆介護支援専門員(ケアマネジャー)資格取得者
- ◆地域理学療法認定理学療法士取得者

# <介護予防推進リーダー>

- ◆士会事業に参加経験があり、かつ士会からの推薦がある会員
- ◆介護支援専門員(ケアマネジャー)資格取得者
- ◆介護予防認定理学療法士取得者

「士会から推薦を受けた会員」は、eラーニングの受講が免除となります。

- 士会より推薦書を受け取りましたら、マイページから免除申請をしてください。
- ※推薦書の原本は、ご自身で保管ください。(参考:右図)
- ※介護支援専門員(ケアマネジャー)資格につきましては、更新をしていなくとも、資格を取得されていることが分かる書面で申請いただけます。ただし、「実務研修受講試験合格書」は、免除の対象外となります。

(例:登録通知書、実務研修修了書など)

※現在の状況が「暫定認定理学療法士」の場合は、「登録理学療法士」取得後にご申請ください。

#### 推薦書 イメージ

推進リーダー 士会推薦書。
lp lp
· 年 月 日。
+ л н.
推薦する者:
会員番号 :
・土会指定事業への参加経歴(過去のものは1年以内)
・工会領定事業への参加健康(周宏のものは1年以内)
事業名 :
*
推進リーダー: 地域ケア会議推進リーダー ・ 介護予防推進リーダー。
※どちらかを○で囲んでください。」
*
上記の者を推進リーダーへの士会推薦といたします。」
40367748 1 4 4
都道府県士会名:
地域ケア会議システム推進担当者: 印
*
- ※士会ご担当者様は、上記をご記入の上、推薦する方にこの書面をお渡しください。」
※推薦された方は、リーダー登録の際に、こちらの書面を添付して、e ラーニングの受講免除申請。
をしてください。